

# 厚生年金・国民年金の積立金運用について

## <運用の基本的考え方>

- ◇ 厚生年金保険法及び国民年金法等に基づき、長期的な観点から、安全かつ効率的に運用。
- ◇ 「国内債券中心」、「インデックス運用を中心」、「ポートフォリオ全体のリスクを抑制」などの考え方により、運用。

- ・ 年金積立金全体 約122兆円(平成22年度末)  
※GPIFが管理・運用する直近の資産額は、約116兆円(平成22年度末)
- ・ 国内債券、約7割(内外の債券では、約8割)。
- ・ 賃金に対する実質的な運用利回りの確保。
- ・ 専門性の徹底及び責任の明確化を図り、運用に特化した独立行政法人において運用。

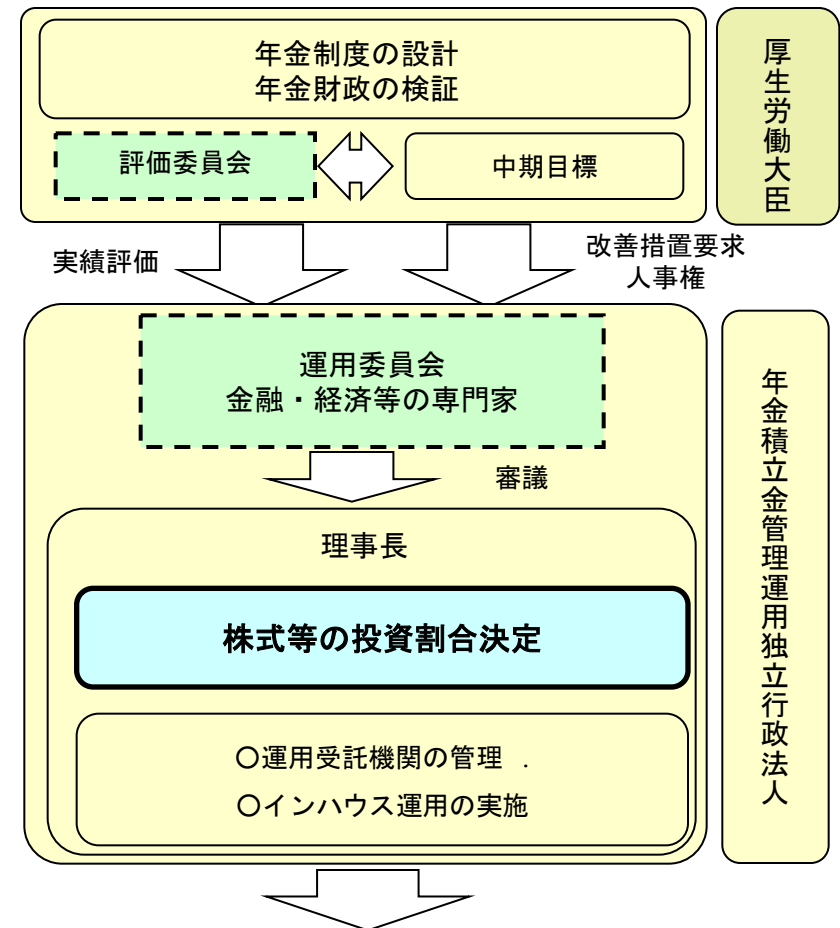
## <基本ポートフォリオ>

国内債券	国内株式	外国債券	外国株式	短期資産
67%	11%	8%	9%	5%

## <年金積立金全体の運用実績>

- ・ 13年度(自主運用開始)～22年度の累積収益額 : 約23兆円(平均収益率 : 1.6%)

## <運用の仕組み>



(運用受託機関) 信託銀行・投資顧問会社(77ファンド)